

貸付条件の変更等の実施状況(中小企業者・住宅資金借入者)

【表1】

○貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数
〔債務者が中小企業者である場合〕

	2013年 6月末	2013年 9月末	2014年 3月末	2014年 9月末	2015年 3月末	2015年 9月末	2016年 3月末	2016年 9月末	2017年 3月末	2017年 9月末	2018年 3月末	2018年 9月末	2019年 3月末	2019年 9月末	2020年 3月末	2020年 9月末	2021年 3月末	2021年 9月末	2022年 3月末	2022年 9月末	2023年 3月末	2023年 9月末	2024年 3月末	2024年 9月末	2025年 3月末	2025年 9月末	2026年 3月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた 貸付債権の数	3,051	3,156	3,376	3,627	3,860	4,028	4,215	4,343	4,512	4,616	4,716	4,824	4,948	5,103	5,201	5,315	5,443	5,574	5,653	5,729	5,827	5,912	5,947	6,021	6,112	6,175	6,254
うち、実行に係る貸付債権の数	2,769	2,871	3,100	3,326	3,553	3,715	3,887	3,981	4,157	4,258	4,367	4,468	4,591	4,735	4,822	4,933	5,047	5,174	5,246	5,319	5,396	5,483	5,515	5,585	5,674	5,722	5,802
うち、謝絶に係る貸付債権の数	190	202	208	213	223	228	247	249	267	273	273	274	274	276	286	297	304	306	321	322	343	343	343	343	345	365	365
うち、審査中の貸付債権の数	50	39	23	42	36	34	17	44	19	16	7	13	14	21	20	8	14	14	6	8	8	4	5	9	8	3	2
うち、取下げに係る貸付債権の数	42	44	45	46	48	51	64	69	69	69	69	69	69	71	73	77	78	80	80	80	80	82	84	84	85	85	85

【表2】

○貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数
〔債務者が住宅資金借入者である場合〕

	2013年 6月末	2013年 9月末	2014年 3月末	2014年 9月末	2015年 3月末	2015年 9月末	2016年 3月末	2016年 9月末	2017年 3月末	2017年 9月末	2018年 3月末	2018年 9月末	2019年 3月末	2019年 9月末	2020年 3月末	2020年 9月末	2021年 3月末	2021年 9月末	2022年 3月末	2022年 9月末	2023年 3月末	2023年 9月末	2024年 3月末	2024年 9月末	2025年 3月末	2025年 9月末	2026年 3月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた 貸付債権の数	2,936	3,005	3,121	3,238	3,326	3,464	3,588	3,697	3,801	3,885	3,974	4,047	4,121	4,205	4,258	4,316	4,391	4,458	4,552	4,614	4,670	4,722	4,763	4,799	4,836	4,862	4,883
うち、実行に係る貸付債権の数	2,797	2,865	2,981	3,100	3,190	3,323	3,445	3,544	3,652	3,739	3,816	3,898	3,964	4,044	4,097	4,147	4,217	4,283	4,368	4,429	4,486	4,538	4,577	4,613	4,648	4,674	4,698
うち、謝絶に係る貸付債権の数	90	92	93	94	95	96	98	100	103	104	104	105	108	113	113	116	119	121	126	132	133	133	135	136	138	138	138
うち、審査中の貸付債権の数	21	19	16	13	10	14	12	20	12	7	18	8	12	10	10	15	14	13	15	10	8	8	8	7	6	6	3
うち、取下げに係る貸付債権の数	28	29	31	31	31	31	33	33	34	35	36	36	37	38	38	38	41	41	43	43	43	43	43	43	44	44	44

注)【表1】【表2】は、2013年3月31日に期限が到来した「中小企業金融円滑化法」に基づく報告と同様の基準で、2009年12月4日の同法施行以降、上記各基準日までの貸付条件の変更等の実施状況について累計した計数である。
また、本表の「貸付けの条件の変更等」とは、貸付債権に係る元本の返済猶予、返済期限の延長、旧債の借換え、中小企業者の株式の取得であって債務を消滅させるためにするもの、代物弁済の受領及び利息の支払猶予(以下「元本の返済猶予等」という。)であって、元本の返済猶予等の申込みを行った債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として行うものをいう。